

★コロナ感染防止のため、協同村ではイベントを中止していますが、農作業や落ち葉掃きは、3蜜に注意しながら、職員や協同村運営委員、農作業応援隊、草刈り隊、ワーカーズコープさんなどのメンバーによって継続しております。毎週メンバーに発信している農作業報告を、皆さんとも共有するために掲載いたします。

協同村運営委員会事務局 赤間幸彦

<11/21~11/27の作業報告>

・11/21(土)午前 所沢B食と農を考える委員会メンバー、農作業応援隊の樽松さん、吉崎さん、根岸さん、職員丸山。干してあった大豆の脱穀と唐箕(とうみ)掛けを行いました。先日の火曜日にも協同村の大豆脱穀作業をして下さった方たちなので手際よく、2時間で終了しました。

午後 職員丸山が落花生、かぼちゃの後の区画を耕運しました。収穫後の小松菜の畝に追加の種まき、里芋の跡にもち麦をまきました。

・11/24(火)午前 ワーカーズコープの登坂さん、野村君、とうまさん、田中君、津坂君、農作業応援隊の樽松さん、職員丸山、小山。

畑に山積みされた落ち葉堆肥をスコップで広げる作業と、

干してあった姫落花生のもぎ取り作業を行いました。

堆肥散布作業は機械でやればあつという間ですが、



人力で散布するのは力仕事。皆さん本当にお疲れ様でした。姫落花生の脱粒も地道な作業ですが、登坂さん、とうまさん中心に無事もぎ取り作業が全て終了。ただ枝葉が混在しているので、場合によっては選別作業が必要です。

午後は、丸山、小山で11/28(土)の枝拾い前の準備として、ヤマのバヤカリ作業を行いました。

・11/26(木)午前中 農作業応援隊の北原さん、職員丸山、赤間。

ヤマの枝拾いとバヤカリ作業(刈払い作業は職員)の続きを行いました。リンドウや春蘭などの貴重な植物があちらこちらに咲いているのがとても可愛らしいです。

午後は監事の視察対応を行いつつ、赤間が麦散布前の畑の耕運作業を進めました。丸山が長ネギの移植を終えました。

・11/27(金)午前中 農作業応援隊の吉崎さん、根岸さん、職員丸山。

先週に続き吉崎さんと根岸さんに手伝いに来ていただいており、麦まき準備の耕運作業とあわせ、協同村畑と栗林の間にある草堆肥場の草を片づける作業を進めています。現在の協同村運営委員会管理の畑区画は来年春に山崎さんにお返しする予定なので、草堆肥場を片づける必要があります。この冬の時期は微生物の活動も鈍く分解が遅いため、草は畑で乾燥させて燃やして土の肥やしにしたいと思っています。

<11/28~12/4の作業報告>

・11/28(土) 10~14時 第2回雑木林枝拾いを行ないました。参加人数は少なかったのですが、草刈りや枝集めはかなり進捗しました。第3回雑木林枝拾いは明日の12/5(土)に行う予定です。午後は、残られた望月さん、岡本さん、狭山センター職員中村、本部丸山、小山中、来期の区画割り(食と農を考える委員会区画や農業塾の想定区画など)を行いました。その上で、落花生、鶴首かぼちゃ跡地に小麦を1反ほど蒔きました。先日明石農園で学んだように麦は緑肥にもなり畑にもいいそうです。食用の活用については所沢農福連携協議会(加付'ｽｰﾌﾟ')で今後議論していく予定です。



・12/1(火) 農作業隊樽松さん・根岸さん、ワーカーズコープ登坂さん・野村さん・とうまさん・田中さん・津坂さん、職員丸山、小山。



どんぐりヤマの堆肥場にある昨シーズンの未完熟堆肥を移動する作業を行いました。これから落ち葉はきをする際に、溜める場所を確保するためです。スコップとフォークで運搬用のブルーシートに移して運ぶ作業は重労働でしたが、休み休み汗をかきながら全てやり終わりました! 本当にお疲れ様でした。未完熟の理由は、中に空気が行き渡らず、水分もなかったためようです。切り返しが重要であることが改めてわかりました。分解が進んでいたところにはカブトムシの幼虫がたくさん出てきました。午後は、丸山、小山中で来期の食と農を考える委員会で利用する予定の区画の耕運をしました。

・12/3(木) 午前中 職員丸山、赤間。

スナップエンドウの芽が出て来ましたので、ツルを巻きつけるためのネット張り糸貼りを、山崎さんの指導を受けながら行ないました。バジルは種取りをしてから片付けました。種はネットに入れテントに吊るしてあります。綿がまた沢山弾けていましたので、収穫し協同村ハウスに収納しました。



午後、職員丸山、赤間、小山中で、所沢で麦を作って販売している所沢シルバー人材センターのおさかべさんを講師に麦のお話を伺いました。近隣の小学生に麦踏み体験をして食育にも力を入れているそうです。麦は作る手間は少ない分、乾燥、保管、製粉処理が大切で、何に活用するかを考えておくといいのアドバイスが印象に残りました。

<12/5~12/10の作業報告>

・12/5(土) 10~14時 第3回雑木林枝拾いは雨天のため中止となりました。

今回は12/19(土)に、第4回雑木林枝拾いを行ないます。最後の枝拾いとなりますので、ご参加お待ちしております。

・12/8(火)午前中、農作業隊の樽松さん・根岸さん、ワーカーズコープの登坂さん・野村さん・とうまさん・津坂さん、職員の小山・丸山・赤間で、砂川堀沿いの堆肥場の中の堆肥移動と草堆肥場の残渣の片づけを行ないました。

午後、所沢生活館でどんぐりヤマ活用協議会が開催され、職員3名が参加しました。植生調査を継続して行なっていくこと、虫被害の木を除去すること、落ち葉拾い呼びかけチラシを所沢・狭山ブロックで配布すること、新たなトイレの設置場所を決めること等を確認しました。

18時から、カレイドスコープ会議が催され、職員3名が参加しました。

今後の小麦や大豆の見通しやパンフレットを新たに作成すること等を確認しました。



・12/10(木)職員丸山。どんぐりヤマの草刈りを行ないました。奥側の茂っている部分の1/3以外は終了しました。竹の取り出しを行ないました。大中小に分けて保管してあります。まだ1/3残っています。里芋種芋用の穴を掘りはじめました(1m×1m×50cm)。里芋は寒さに弱く芽の部分が腐れやすいので、土の中に入れて保管します。そのための保管用の穴を掘って来週以降、埋める作業を行っていきます。

・12/11(金)職員丸山。どんぐりヤマの草刈り、竹の移動。里芋種芋用穴掘り。昨日の3つの作業は終了させました。収穫体験用に落花生の袋詰めを行ないました。

<12/15~12/17の作業報告>

・12/15(火)ワーカーズコープの登坂さん・野村さん・藤間さん・津坂さん、田中さん、職員の小山・丸山で、来年度向けの種芋用里芋5畝の収穫と穴埋めを行ないました。里芋は茎の根本の部分から傷みやすく寒さに弱いので、掘り出して芽の部分のカットして、温度が一定の土の中で寒さを凌いで保管し年を越します。

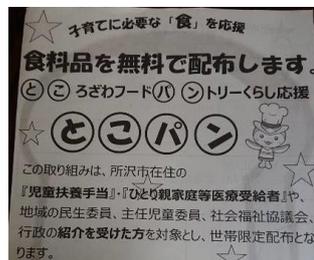
・12/17(木)AM職員丸山が協同村跡地の耕耘を行ないました。PM職員の丸山・赤間で屋敷林の落ち葉堆肥場の修繕を行ないました。1月17日予定の屋敷林落ち葉掃きの準備です。



<12/22~12/24の作業報告>

・12/22(火)ワーカーズコープの登坂さん・野村さん・藤間さん・津坂さん、田中さん、農作業応援隊樽松さん、根

岸さん、職員の小山・丸山で、残っていた里芋 11～19 畝の収穫、ヒゲ取り、袋詰めを行ないました。各 2 kg で 34 袋を作り、フードパントリー（画像参照）に納品しました。もち麦の麦踏みもみんなで行ないました。午後は、屋敷林の落ち葉堆肥場の修繕に取り掛かりました。



・12/24（木）職員丸山・赤間で、屋敷林の落ち葉堆肥場の修繕を仕上げました。その後、圃場の奥の笹川堀の堆肥場の柵づくりをパイプとネットを材料に完成させました。22 日に残した里芋の 5 畝を、保存のために茎を取り、土を被せました。このまま冬ごもりして、1/17（日）の収穫体験に備えます。お休み下さい。

